

平成29年度実施分 評価コメント(市民活動助成事業・ステップアップ助成)

NO	事業名	団体名	評価コメント
1	「カレーを食べる会」事業	五番街ふれあいセンター	<p>【会長】 ・活動の運営体制が充実し、活動を展開する力量が磨きあげられていると評価します。 ・たかがカレー、されどカレー。「カレーを食べる」という人々の気持ちを引き付ける判り易い活動を基軸に活動の輪が広がり、他団体との結びつきが強まり、活動が成長してきたと実感します。</p> <p>【委員】 新松戸地区での住民主体の見守り活動は、高齢社会の進む松戸のモデルケースになるのではないだろうか。さらに、行政の講座にメンバーが参加し、自立した地域づくりへの道を開いてきた感がある。これからは、カレーだけではなく、シチュー、雑炊、豚汁などのレパートリーを増やしていくのもよいかもかもしれない。いずれにしても、普段から顔をつき合わず仲になっておくことは、防災・防犯などさまざまな地域の紐帯、絆を強固にする。地域活性化のための重要な取り組みであるといえよう。</p> <p>【委員】 いつも頭が下がる、優れたボランティアであると思います。75才以上(単身105名→55名→毎月参加35名くらい)サンライトパストラル5番街の活躍が、サンパス協議会8つ、高齢者支援協議会に広がってきていることが、評価できる。頑張っていてほしい。</p> <p>【委員】 高齢者への支援・サポートを、地域のマンション内で実施し、多くの参加者に期待されていて、素晴らしいと思います。市内15の地区社会福祉協議会でも、同様の事業を行っていますが、様々な主体がそれぞれの地域で開催する状況増が大事だと思います。他団体への影響が大きいと思います。</p> <p>【委員】 高齢者と「カレーを食べる」活動から見守り、助けあい活動までつながる「地域ささえあい」のモデルとなるような活動であり、毎年度の広がりに敬服いたします。他地域にもこのモデルを参考に支え合いの地域づくりが広がればいいですね。高齢者福祉課にもお知らせして、モデル事業として認定していただきたいですね。</p> <p>【委員】 この会の始まりは、毎月1回カレーライスを75歳以上の単身者に食べさせることでした。それから3年の間に活動の幅が広がり、一人暮らしの高齢者の見守りとなり、悩みの相談室となり、他の地域へのお手本となり、正にボランティア活動の模範となるべき道を進んでいる感じがします。それはスタッフの皆様の絶え間の無い努力と工夫があり、地域に貢献したいという強い意志の結果ではないかと憶測します。しかしその中で一番輝いているのは、活動をしているスタッフの皆様ではないでしょうか。自己評価が高いのも、その実績から来る自信と思われる。今後益々高齢化が進むこの国において、これから社会に貢献しようと考えている人々にとって、大きなヒントになる活動ではないかと思えます。</p> <p>【委員】 ・非常にユニークな事業として期待してきました。すっかり定着し広がりも見せています。 ・実行されている方々は大変でしょうが、一つの社会福祉活動の一環として評価できます。 ・幸い横への広がりも見えているようでうれしい限りです。今後は是非市との協働事業として展開し、周辺への啓発となることを期待します。</p> <p>【委員】 ぜひ、活動を広げていってください。防災事業・老人会とも連動してみても如何でしょうか。</p> <p>【委員】 活動の広がり方が良好。運営サイドも含めて参加が自然なかたちで進んでいる。単にカレーを皆で食べることに留まらず、見守りや相談などにスムーズにつながられている点が素晴らしい。参加者も増え定期的に開催していくためには負担も大きくなりますが、工夫をして継続していただければとおもいます。</p>

平成29年度実施分 評価コメント(市民活動助成事業・ステップアップ助成)

NO	事業名	団体名	評価コメント
2	地域を支える安心システムへの取り組み事業～成年後見人制度の普及・啓発・利用促進事業「第二弾」～	認定NPO法人 東葛市民後見人の会	<p>【会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人制度を啓発し、その利用促進の環境づくりに注力してきたことは、並々ならぬ努力だと感心します。 ・着実な事業の実施を経て、団体の社会的信用が市民から徐々に得られてきたと評価します。 <p>【委員】</p> <p>高齢社会における市民後見人制度の意義は大きい。民生委員や司法書士の方々、そして弁護士などの法律家との連携も、行政としても重要になるだろう。そこで、行政、社会福祉協議会などが「市民後見人」として登録した方々(名簿)をいかに活用し、家裁から「後見人」として認定(委託)を受けるのがポイントとなる。現段階では、地域準備段階といえるかもしれないが、将来を見据えて、確実な地域による高齢者の見守りを実施してほしい。</p> <p>【委員】</p> <p>事業が、しっかりと自立できる状況が、良くわかる報告をして下さいました。ありがとうございます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①成年後見人制度から、死後事務委任まで行っていく方向が、良くわかった。 ②普及、啓蒙活動の広がりをがんばって下さい。 <p>【委員】</p> <p>多様な生活形態が増える状況のなかで、必要な人やその周辺の人への安心をもたらすこの制度は、非常に重要です。</p> <p>【委員】</p> <p>成年後見制度についてはまだまだ周知できていない状況であることから、今後の活動にも期待したいと思います。受任実績もあることから、団体内でもメンバーのパワーアップを図っていただければ心強いと思います。</p> <p>【委員】</p> <p>この会の活動は講演会、講習会、市民後見人養成講座の実施、相談会と多岐にわたり、其々の活動も活発に実行している様子が窺われます。又、それなりに実績を残していることから、自己評価も高くなっているようです。現代の大きな社会問題として認知症がありますが、発症した本人ではなく、周りの家族、関係者にとって成年後見人は大変重要な存在になります。高齢者とその家族が安心して過ごせる社会になる為にも成年後見人の普及は欠かせない事項と思います。この会の今後の活躍を大いに期待したいと思います。</p> <p>【委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常に難しい課題に取り組まれています。信頼関係・信用が不可欠です。 ・地道ですが、少しずつ信頼関係を深め、広がりのある活動へ展開されることを期待します。 <p>【委員】</p> <p>実際に案件を扱うスタッフが二桁になると力強いですね。これからこそ高齢者はもちろん、知的障害の方も増えていくと考えます。大切な取組事業です。</p> <p>【委員】</p> <p>これからの日本の社会では必須となる制度であり、定着を期待する。まだ、制度の認知も少なく、利用方法を知らない方がほとんどである中で堅実な取り組みであり意義は大きい。今後、信頼と安心を積み重ねていくこと、そして、担い手を育成し継続させていくシステムを構築していただきたい。</p>